

◇—————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.86/ 2021/5/18
◇—————◇

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—————INDEX—————★

- [1]【三役コラム】ポータブル FTD (TALON) の導入について
- [2]【航空局】〔続報〕特定操縦技能審査実施要領等の改正について
(航空運送事業者に所属の場合の署名の合理化)
- [3]【航空局】小型飛行機用失速警報装置の適正な作動の確保について(注意喚起)
- [4]【航空局】2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴う飛行制限
区域の設定について
- [5]【航空局】三沢飛行場周辺を飛行する VFR 機の安全確保について
- [6]【VOICES FEEDBACK】
＜①EEC SW OFF による GTB＞＜②ヘッドセットのマイクが＞
- [7]【お知らせ】セミナー・イベント
- [8]【お知らせ】協会事務局の勤務体制について
- [9]【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

- ★—————
- [1]【三役コラム】ポータブル FTD (TALON) の導入について
副会長 中島 一郎
- ★—————

新年度が始まりましたが、残念ながら一部地域では緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されています。JAPA では今年度も的確な感染防止対策を取りながら、定款の目的に沿った取り組みを着実に実施してまいります。

協会の新飛行訓練装置(FTD)につきましてはご心配をおかけしておりますが、昨年末より技術習熟支援機能の充実に向けた改修を行っており、会員有志の献身的な努力により、まもなく稼働できる見込みです。なおこの度 JAPA ではこの新 FTD とは別に、持ち運び可能なポータブル

FTD(TALON)を1台導入しました。この機材は教育文化委員会の所掌となりますが、その導入に関わりましたので、この場を借りて簡単にご紹介させていただきます。

この機材は27インチのモニター、操縦かん、操縦席が一体となった構造をしており、輸送用の専用ケースに収納して各地に送ることができます。ケースから取り出しますと、折りたたんだ状態から簡単に組み立てることができ、専用のアプリを入れたスマホを接続することによって、臨場感あふれる操縦を簡単に体験することができます。アプリでは世界中の様々な空港を選ぶことができ、単発プロペラ機からジェット旅客機まで飛びたい機種を選ぶこともできます。操縦が初めてのお子様でも隣に会員が座ってアシストすることにより、簡単に操縦の楽しさを体験できるようになっています。

ゴールデンウィーク期間中に開催され好評を博した“くまもと空博”（協力：九州支部、GA委員会）を手始めに、これからは各支部や空港のイベントなどで多くの青少年の皆さんに操縦してもらい、空を飛ぶ楽しさを体験していただく予定です。会員の皆様も事務所にお立ち寄りの際にはぜひ一度ポータブルFTDを体験してみてください。

★

[2]【航空局】[続報]特定操縦技能審査実施要領等の改正について
(航空運送事業者に所属の場合の署名の合理化)

★

航空局 運航安全課より、特定操縦技能審査実施要領等を改正した際の詳細について、HPで公表された旨の連絡を受けましたのでお知らせします。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/6099>

★

[3]【航空局】小型飛行機用失速警報装置の適正な作動の確保について(注意喚起)

★

航空局 運航安全課より、小型機運航者の皆様へ情報発信(第45号:令和3年4月)

がされました。国内運航者から失速警報装置の不具合により、訓練飛行中に警報が作動せずに失速に至る事例が報告されました。

本不具合により、飛行中に意図せず失速状態に陥るおそれがありますので、同型式の失速警報装置を装備した小型飛行機の運航者におかれましては、同種事案の未然防止を図るための追加措置の実施をお願いいたします。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/6074>

★

[4]【航空局】2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴う飛行制限区域の設定について

★

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴う飛行制限区域の設定について国土交通省より飛行制限区域を定める告示(令和3年5月6日国土交通省告示第427号)が公布された旨、航空局より通知がございました。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/6107>

★

[5]【航空局】三沢飛行場周辺を飛行するVFR機の安全確保について

★

航空局 運航安全課より、米軍の高高度滞空型無人偵察機であるトライトン(MQ-4)について通知がありましたのでお知らせいたします。

当該トライトンは、本年5月15日から11月30日までの間、三沢飛行場に一時展開される予定です。

遠隔地からの無線操縦及び自立飛行プログラムにより無人での飛行を行うことから、三沢飛行場周辺の飛行を予定しているVFR機の操縦者の皆様が一層の安全を確保する

ための周知となります。
詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/6119>

★

[6]【VOICES FEEDBACK】

<①一時的 LostCommunication> <②CAPS ハンドル PIN が落ちた>

★

<①一時的 LostCommunication>

CRZ 中、KOSHI を過ぎた辺りで会社事務所より福岡 CTL 135.3MHz に Contact するようとの ACARSFree Text MSG を受信した。そのときは 133.85MHz を Monitor していたため、133.85MHz に Contact すると、135.3MHz への周波数変更を指示され Contact したところ、133.85MHz 及び 135.3MHz で約 15 分間呼び出していたが、応答がなかった旨の指摘を受けた。

ATC 聴取漏れに至るまでの経緯としては、CrewChange 及び CabinCrew との Interphone による Communication 後の不適切なスピーカーボリューム調整でした。

自社の他便の Crew が会社へ連絡してくれたため、会社事務所から MSG を受信することができ、通信設定を再開することができました。

今後の対策としてはスピーカーを利用する際は、ATC から離れた後のボリューム再調整を徹底します。

<②CAPS ハンドル PIN が落ちた>

ソロでの TGL の訓練中、Upwind で Pitch Up しているところでセンターコンソールのトレイから Pin が落下して右前席の足元に落下した。ソロ訓練であり、飛行中に拾うことは危険操作になると判断してそのまま訓練を継続した。

その後、Ramp In して訓練生に交代したが、その時点で Pin のことをすっかり忘れてしまい、拾うことも情報を引き継ぐこともしなかった。

そのまま次の訓練生は Ramp Out し、離陸前の Checklist 実施のタイミングで Pin がないことに気付き確認してきた。そこで私が思い出し、

右前席の足元に落下したことを伝えることができ、Takeoff する前にその訓練生は Pin を発見することができた。Pin が前席に落ちたままであるとラダーペダルに絡む恐れもあり危険である。直ちに Full Stop して Pin を拾うべきであったと考える。次の訓練生に天気や気流のことばかり伝えようとする前に、落ちた Pin を忘れずに戻しておくべきだった。

参考:CAPS(キャップス)とは Cirrus Airframe Parachute System の略で、飛行機にパラシュートが装備されています。

★VOICES コメント

トレーがどのような形状になっているか報告内容からは分かりませんが、FOD の対策等以外に、機体の姿勢変化が大きくあった場合でも PIN が落ちないよう、固定する、収納する等の対応が必要ですね。

★

[7]【お知らせ】セミナー・イベント

★

《Fly with us～空の仕事ワークショップ～》

2021 年 5 月 29 日(土)＜北海道＞(緊急事態宣言延長につき開催中止)

2021 年 6 月 13 日(日)＜東京＞

2021 年 6 月 26 日(土)＜宮城＞

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=4>

このイベントは航空に係る仕事に興味を持っていただくことを目的に航空各社や、航空局の協力を得て、航空機操縦士、客室乗務員、旅客担当者、航空管制官の「空の仕事ワークショップ」を行います。

皆様にイベント内容を、より分かりやすくお伝えするため、2021 年 4 月より「Yes I Can 航空教室」から、「Fly with us～空の仕事ワークショップ～」へイベント名称を変更しました。

《航空安全講習会》

2021年6月26日(土)<熊本>

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《RNAV 講演会》

2021年6月20日(日)<オンライン開催>

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《第6回 SRM セミナー》(2/26 開催中止分の振替)

2021年5月28日(日) <オンライン開催>

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《セミナー・講習会受講に際しての注意事項》

JAPA が主催するセミナー・講習会等のイベント開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するためご参加のみなさまへの注意事項や連絡事項を取り決めいたしました。

セミナー・講習会へのご参加にあたりましては、以下内容をご確認いただきますようお願いいたします。

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2020/06/japa20200618.pdf>

尚、その他のセミナー・イベント情報に関しましては随時ホームページ及びメールマガジン等でご案内致しますので、少々お待ちくださいますようお願い申し上げます。

★

[8]【お知らせ】協会事務局の勤務体制について

★

協会事務局では首都圏での新型コロナウイルスへの感染リスクを考慮し、勤務体制を以下の通りといたします。

期 間:5月1日(土)- 5月31日(月)迄

出勤日:月曜日-金曜日(祝日を除く)

時 間:10:00-16:00

★

[9]【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険(ロスオブライセンス)へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページより、ご覧ください。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member.japa.or.jp/member>

* * * * *

★次回の配信は6月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
